

総論

計画の目的

本市は、2009（平成21）年に2016（平成28）年を目標年次とする第1次大分市商工業振興計画を策定するとともに、2015（平成27）年には、中小企業等の活性化を図り、本市経済の持続的な発展と市民生活の向上を目的に「大分市中小企業振興基本条例」を施行し、商工業の振興を推進してきました。

その後、2017（平成29）年1月から2022（令和4）年3月までを計画期間とする第2次大分市商工業振興計画（以下、「第2次計画」という。）を策定し、「新たな産業の創出」「産業集積の推進」「企業の競争力の強化」「就労支援と勤労者福祉の充実」の基本施策に基づき、各種取組を推進してきた結果、成果指標12項目のうち、10項目で「目標を十分に達成している」又は「ほぼ達成している」という評価となりました。

また、2020（令和2）年3月には、「大分市総合計画 おおいた創造ビジョン2024 第2次基本計画」を策定し、めざす都市像として「笑顔が輝き 夢と魅力あふれる 未来創造都市」を掲げ、市民福祉の向上、教育・文化の振興、産業の振興、都市基盤の形成などの基本的な政策の着実な推進に取り組んでいます。

このように計画に沿って商工業振興を推進する一方で、わが国においては、人口減少及び少子高齢化が進み、市場の縮小や後継者問題が深刻化するとともに、経済のグローバル化、消費者ニーズの高度化・多様化、情報通信技術の進歩などに加え、自然災害の頻発・激甚化や新型コロナウイルス感染症の拡大等、商工業を取り巻く環境は大きく変化しています。

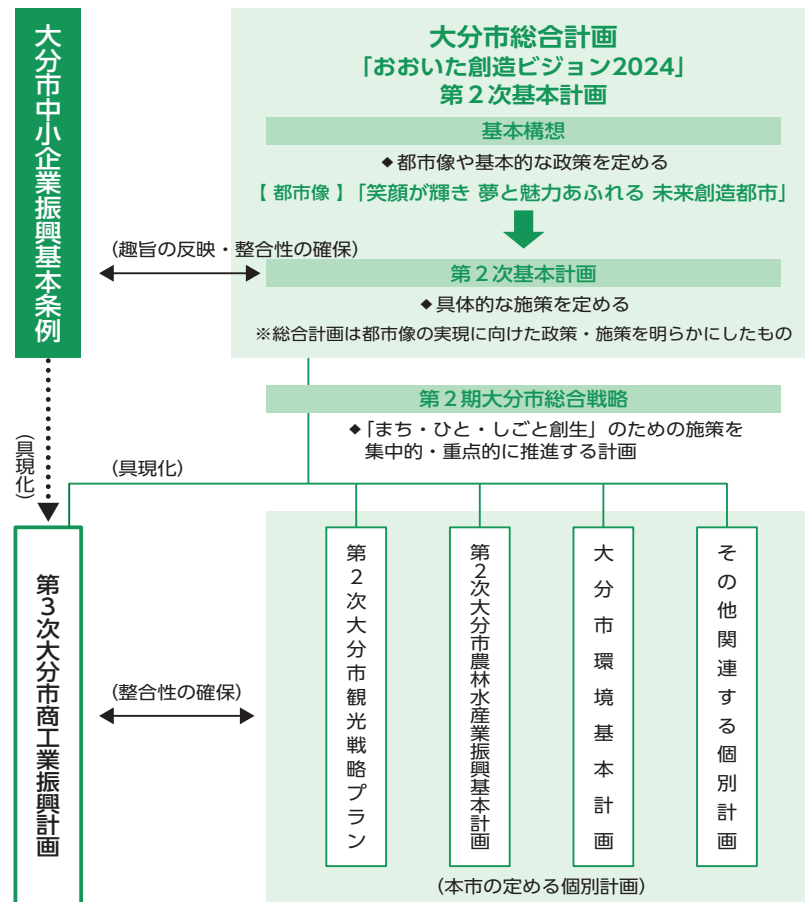
本計画は、こうした状況を踏まえ、今後さらさらに加速する社会経済情勢の変化を見据えながら、条例や総合計画の趣旨に基づき、本市商工業のさらなる振興を図ることを目的に策定するものです。

本計画を着実に推進することにより、本市経済の持続的かつ安定的な成長を促し、地域の発展を図るとともに、産業振興の視点から総合計画に掲げられた都市像の実現をめざします。

計画期間

2022（令和4）年度から2026（令和8）年度までとします。

計画の位置付け



計画の策定方針

- (1) 事業者・市民の意見を踏まえた計画
- (2) 今後の社会経済情勢の変化を見据えた計画
- (3) 本市の果たすべき役割を明確に示した計画
- (4) あらゆる主体との連携を明確に示した計画
- (5) 新たな時代への挑戦を明確に示した計画

計画の基本的な考え方

めざす都市のすがた

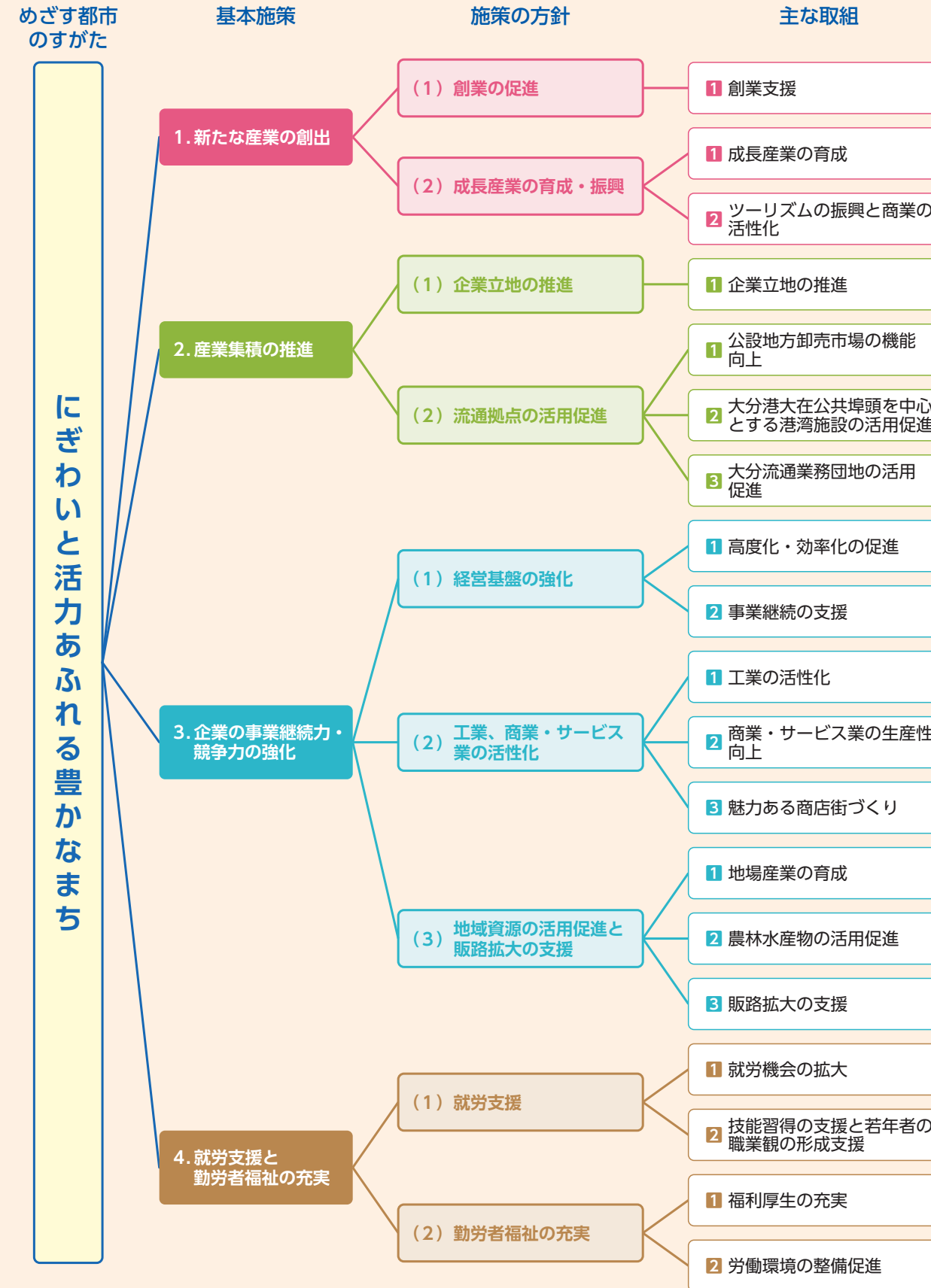
「にぎわいと活力あふれる豊かなまち」

めざす都市のすがたを実現するため、本市の商工業振興に特に重要な4つの基本施策を掲げます。

基本施策

1. 新たな産業の創出
2. 産業集積の推進
3. 企業の事業継続力・競争力の強化
4. 就労支援と勤労者福祉の充実

計画の体系図



お問い合わせ

大分市商工労働観光部 商工労政課

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 TEL: 097-537-5625 FAX: 097-533-9077
HP: <http://www.city.oita.oita.jp/> E-mail: syokorosei@city.oita.oita.jp

第3次大分市 商工業振興計画 概要版

にぎわいと活力あふれる豊かなまち

各論

基本施策1 新たな産業の創出

企業活動の高度化・効率化や担い手の育成、医療関連産業・ロボット関連産業・宇宙、航空機関連産業など成長産業への進出を支援するとともに、次世代の多様な移動手段に関する情報収集や研究開発を産学官で取り組むことで、新たな産業の創出をめざします。

(1) 創業の促進

1 創業支援

- 創業マインドの醸成
- 創業支援体制の拡充

(2) 成長産業の育成・振興

1 成長産業の育成

- 医療関連産業の育成
- ロボット関連産業の育成
- 次世代モビリティ関連産業の育成
- IT関連産業の育成
- 宇宙、航空機関連産業の育成
- フリエイティブ産業の育成
- 水素社会の実現に向けた各産業の育成

2 ツーリズムの振興と商業の活性化

- 観光旅行消費の拡大
- 観光資源の魅力向上
- 「豊の都市おおいた」の魅力発信
- 観光振興に向けた連携



超小型モビリティ

基本施策2 産業集積の推進

大分市公設地方卸売市場や大分港大在公共埠頭、大分流通業務団地等、各流通拠点の活用促進を図るとともに、中九州横断道路の全線開通に向けた機運の醸成を図るなどの取組を通じ、本市経済を支える産業集積を積極的に推進します。

(1) 企業立地の推進

1 企業立地の推進

- 成長産業として期待される企業の誘致
- 多様なライフスタイルを有する人材が活躍できる企業の誘致
- 企業満足度のアップ
- 魅力ある企業立地環境の情報発信

(2) 流通拠点の活用促進

1 公設地方卸売市場の機能向上

- 市場の機能向上と活性化

2 大分港大在公共埠頭を中心とする港湾施設の活用促進

- 関係機関と連携した大分港大在公共埠頭を中心とする港湾施設の利用促進

3 大分流通業務団地の活用促進

- 交通アクセスの優位性を生かした企業立地の推進



大分港大在公共埠頭

基本施策3 企業の事業継続力・競争力の強化

企業の経営基盤の強化を促進するとともに、工業、商業・サービス業の活性化や地域資源の活用促進と地場産業の育成を推進することで企業の事業継続力及び競争力の強化を図ります。

(1) 経営基盤の強化

1 高度化・効率化の促進

- 企業の技術革新と経営力強化の支援
- 中小企業等の相談体制の充実

2 事業継続の支援

- 雇用確保への支援
- 人材育成への支援
- 後継者育成・円滑な事業承継への支援
- 事業継続力強化の支援



活躍するものづくり企業

(2) 工業、商業・サービス業の活性化

1 工業の活性化

- 工業分野の企業への支援の強化
- 工業分野の企業との連携強化

2 商業・サービス業の生産性向上

- 生産性の向上

3 魅力ある商店街づくり

- 商店街の支援
- 商店街の組織力強化と人材の確保・育成



にぎわう中心市街地

(3) 地域資源の活用促進と販路拡大の支援

1 地場産業の育成

- 中小企業等を対象とした各種支援の充実
- 地場企業の受注機会の拡大支援
- 地域中核企業の支援と育成

2 農林水産物の活用促進

- 農工商連携、6次産業化の取組への支援
- 市内外への情報発信

3 販路拡大の支援

- 販路拡大体制の強化
- 販路拡大に向けた新たな挑戦への支援
- 海外販路拡大への支援



大分ブランド(Oita Birth)認証制度

基本施策4 就労支援と勤労者福祉の充実

多様な主体の就労を支援するとともに、勤労者福祉の充実を図り、すべての勤労者が安心して働き続けることができる社会の実現をめざします。

(1) 就労支援

1 就労機会の拡大

- 雇用のミスマッチの解消と求職者の支援
- 大分市シルバー人材センターの支援を通じた高齢者の就労機会の拡大
- 障がい者の就労機会の拡大
- 移住希望者と新規卒者の市内就職の促進

2 技能習得の支援と若年者の職業観の形成支援

- 技能習得機会につながる情報提供と技能等の顕彰制度の拡充
- 若年者の職業観の形成支援

(2) 勤労者福祉の充実

1 福利厚生充実

- 退職金共済制度の加入促進と勤労者向け融資制度の周知
- おおいた勤労者サービスセンターの支援を通じた中小企業等の福利厚生の充実

2 労働環境の整備促進

- ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発と労働関係法令の周知
- 相談体制の充実



大分市シルバー人材センターの会員による業務



おおいた勤労者サービスセンターのサービスを活用したレクリエーション

目標設定一覧

基本施策	指標名	現状値 (2020年度実績)	目標値 (2026年度見込)
1 新たな産業の創出	市内創業支援機関等の支援による創業件数	163件/年	200件/年
2 産業集積の推進	① 誘致企業件数	19件	60件 (5年間の累計)
	② 大在公共埠頭の大分発シャーン台数	27,971台/年	63,600台/年
3 企業の事業継続力・競争力の強化	① 市の支援による中小企業等の設備投資額	221億円	1,105億円 (5年間の累計)
	② 市が開催・支援する人材育成に係る講座及び研修の延べ年間受講者数	743人/年	2,000人/年
	③ 国内外の見本市・商談会に参加した市内企業数(延べ)	23社	200社 (5年間の累計)
4 就労支援と勤労者福祉の充実	① 大分市若年者職業意識向上事業(ヤングキャリアアドバイザー)の講師として登録する企業数	26社/年 (R2年度未実施のためR3年度実績)	35社/年
	② おおいた勤労者サービスセンターの会員数	21,947人 (年度末時点)	23,050人
	③ UIターン就職人数	89人/年	475人 (5年間の累計)

※計画期間は、2022(R4)年度から2026(R8)年度まで。